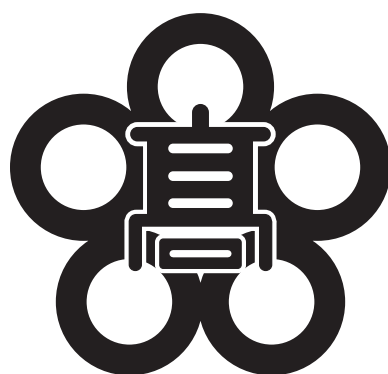


平成30年度

入学者選抜募集要項

前期（特色）選抜
後期（一般）選抜



熊本県立第一高等学校

〒 860-0003 熊本市中央区古城町 3 番 1 号

TEL 096-354-4933

FAX 096-324-0748

<http://sh.higo.ed.jp/dai1sh/>

||||| 前期（特色）選抜 |||||

1 本校が重視する観点

普通科英語コース

〈A方式〉

英語を介して国際的感覚を身に付け、グローバル化社会でリーダーシップを発揮したいという意欲を有した生徒を求めている。具体的には、英語のみならず、外国の社会、文化等に広く興味・関心を抱き、自らの考えを表現し、自己実現に向けて真摯（しんし）な姿勢で学校生活を送る意欲のある生徒である。

〈B方式〉

次の①、②ともに該当する者

① 海外帰国生徒等で、次のア～ウのいずれかに該当する者

ア 中国等帰国生徒で、原則として、帰国後小学校4年以上の学年に編入学した者、又は帰国時すでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に帰国した者

イ 外国人生徒で、原則として、入国後小学校4年以上の学年に編入学した者、又は入国時すでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に入国した者

ウ 海外帰国生徒で、原則として、在外教育施設（日本人学校等）以外の学校に引き続き1年以上在学し、かつ、平成27年4月1日以降に帰国した者

② 英語を介して国際的感覚を身に付け、グローバル化社会でリーダーシップを発揮したいという意欲を有した生徒を求めている。具体的には、英語のみならず、外国の社会、文化等に広く興味・関心を抱き、自らの考えを表現し、自己実現に向けて真摯（しんし）な姿勢で学校生活を送る意欲のある生徒である。

2 実施学科・コース及び募集人員

普通科英語コース 10人（B方式は、その内若干名）

3 出願資格

入学を志願できる者は、次の(1)、(2)をともに満たしていることを中学校又はこれに準じる学校（以下、「中学校」という。）の校長が確認した者で、かつ、(3)～(5)のいずれかに該当する者とする。

(1) 1にある本校が重視する観点を理解し、希望する者

(2) 合格した場合は、必ず入学する者

(3) 平成30年3月に中学校を卒業見込みの者又は中学校を卒業した者

(4) 平成30年3月に中等教育学校の前期課程を修了見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了した者

- (5) 学校教育法施行規則第 95 条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

4 通学区域等

通学区域は県下全域となる。通学区域外（以下、「学区外」という。）となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の 5 パーセント以内とする。

5 出願期間

平成 30 年 1 月 19 日（金）から 1 月 24 日（水）までの間、毎日午前 9 時から午後 4 時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、郵送による出願の場合は、1 月 23 日（火）までの消印のあるものに限り受け付ける。

6 出願手続等

- (1) 受付場所 熊本県立第一高等学校
(2) 出願に必要な書類等

ア 出願者による手続

出願者は、次の書類を在学する中学校長又は出身中学校長（以下、「出身中学校長」という。）を經由して本校校長に提出する。

(ア) 入学願（前期（特色）選抜）（本校交付のもの）

- a 学区欄の「内」・「外」のいずれかを○で囲むこと。
b 受検方式欄の「A方式」・「B方式」のいずれかを○で囲むこと。
c 学区外の中学校出身者で、通学区域内（以下、「学区内」という。）として出願する者は、保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明できる書類を添付すること。

(イ) 受検票

(ウ) 写真票

(エ) 自己申告書

- a 欠席日数が 1 年間で 30 日以上の方については、自己申告書を提出することができる。ただし、30 日未満の日数であっても希望する方は提出することができる。
b 自己申告書は、出願者本人が記入し、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒（定形。切手は不要。）を同封のうえ、厳封したものを中学校長を經由して提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。

(オ) 普通科英語コース B 方式受検適用申請書（前期（特色）選抜）（本校交付のもの）

普通科英語コースを B 方式で受検しようとする者は、普通科英語コース B 方式受検適用申請書を入学願とともに提出すること。

(カ) 入学者選抜手数料

2,200 円。いったん受理した入学者選抜手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。なお、郵送による出願の場合は、現金を定額小為替証書（郵便局にて購入）に換えて提出すること。

イ 中学校長による手続

中学校長は、次の(ア)、(イ)の書類を平成30年1月19日(金)から1月24日(水)正午までに、本校校長に提出するものとする。県外の中学校長は、熊本県教育委員会にも(イ)の成績一覧表を平成30年1月19日(金)から1月24日(水)までに提出しなければならない。平成29年3月以前に中学校を卒業した者については、当該年度における熊本県立高等学校入学者選抜要項による調査書の様式に従って作成すること。

なお、平成24年3月以前に中学校を卒業した者については、提出を要しない。

- (ア) 調査書 平成30年度熊本県立高等学校入学者選抜要項に基づいて作成されたものとする。
- (イ) 成績一覧表 平成30年度熊本県立高等学校入学者選抜要項に基づいて作成されたものとする。
- (3) 県外中学校出身者で本校に出願する者は、前記(2)に示した必要書類等のほかに、県外公立高等学校入学志願についての証明書を本校校長に提出しなければならない。
- (4) 郵送による出願の場合は、受検票等の返送用として、長形3号封筒に郵便番号、住所、氏名を記し、返信用切手(簡易書留郵便料392円分)を貼ったものを同封すること。
- (5) 出願は、1校1学科・コース限りとする。第2志望を申し出ることにはできない。また、いったん出願した場合は、変更はできない。
- (6) やむを得ない事情のために出願を取り消す場合は、平成30年1月25日(木)から1月31日(水)午後4時までに、本人、保護者及び出身中学校長連署のうえ、文書で本校校長に届け出なければならない。

7 選 抜

(1) 検査日時 平成30年2月1日(木) 午前9時30分から実施する。

(2) 検査場 熊本県立第一高等学校

(3) 集合時刻 午前9時までに本校体育館に集合すること。

(4) 検査内容

〈A方式〉

ア 作文(30分) 日本語による作文(与えられたテーマに対する自分の考えを書く)を実施する。

イ 面接(10分程度) 英語を中心とした個人面接を実施する。

〈B方式〉

ア 面接(15分程度) 英語を中心とした個人面接を実施する。

(5) 携帯品

受検者は、受検票、筆記用具、消しゴムを持参すること。ただし、下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器(携帯電話等)等、検査上公正を欠くものの検査室への持ち込みは許さない。

(6) 当日の日程

9:00 集合・点呼・諸連絡・移動

〈A方式〉

9:30～10:00 作文

10:30～ 個人面接

〈B方式〉

9:30～ 個人面接

8 選抜結果の通知及び合格者の発表等

- (1) 選抜結果は、平成30年2月9日(金)に、本校校長から出願者の出身中学校長に通知するとともに、合格内定者に対しては、出身中学校長をとおして本人に通知する。
- (2) 合格者の発表は、平成30年3月14日(水)午前9時に、後期(一般)選抜の合格者と同時に、本校玄関前において、受検番号で発表する。
- (3) 不合格者の中で、自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人あて、親展便にて返却する。

9 合格者説明会

合格者は、平成30年3月19日(月)午後1時30分に、保護者同伴で本校体育館に集合すること。入学前の諸注意及び選択科目の調査と教科書等の販売を行う。

10 寄宿舎について

入学後に寄宿舎への入舎を希望する者は、あらかじめ本校事務室で入舎願を受け取り、必要事項を記入のうえ、平成30年3月17日(土)正午までに事務室に提出しておくこと。3月19日(月)の合格者説明会日に入舎を決定する。ただし、入舎希望者が定員を超える場合は抽選とする。

11 注意事項

提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であってもその合格を取り消すことがある。

12 その他

- (1) 検査室には靴のまま入ることができるので、上履きを持参する必要はない。ただし、下足を入れる袋を持参すること。
- (2) 前期(特色)選抜実施日には、本校内への車の乗り入れはしないこと。
- (3) 検査室内に時計は設置していないので、チャイム以外は各自で時間を判断すること。
- (4) その他、不明な点は、本校に問い合わせること。

後期（一般）選抜

1 実施学科・コース及び募集人員

- (1) 普通科 320 人
- (2) 普通科英語コース 40 人から前期（特色）選抜の合格内定者数を減じた数

2 出願資格

入学を志願できる者は、本県の前期（特色）選抜又は中高一貫教育（連携型）に係る入学者選抜に合格した者以外の者であるとともに、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者とする。

- (1) 平成 30 年 3 月に中学校を卒業見込みの者又は中学校を卒業した者
- (2) 平成 30 年 3 月に中等教育学校の前期課程を修了見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第 95 条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

3 通学区域等

- (1) 本校普通科の通学区域は次のとおりであり、それ以外の通学区域は学区外となる。学区外の出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の 13 パーセント以内とする。なお、学区外の出願者のうち、県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の 5 パーセント以内とする。

熊本市、合志市、宇土市、宇城市、上益城郡、下益城郡、菊池郡菊陽町

- (2) 普通科英語コースの通学区域は県下全域であり、県外は学区外となる。学区外の出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の 5 パーセント以内とする。ただし、普通科を第 2 志望に選ぶ場合は、第 2 志望については上記(1)と同様に扱う。

4 出願期間

- (1) 平成 30 年 2 月 13 日（火）から 2 月 16 日（金）までの間、毎日午前 9 時から午後 4 時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送による出願の場合は、2 月 15 日（木）までの消印のあるものに限って受け付ける。
- (2) 上記(1)にかかわらず、県外から転勤等やむを得ない事情によって、この期間に出願できなかった場合には、入学式当日までに本校の学区内に保護者とともに確実に転居し、入学後も学区内から通学することが確認できることを条件に、特例として平成 30 年 2 月 23 日（金）から 2 月 28 日（水）午後 4 時まで受け付ける。ただし、土曜日及び日曜日は除く。なお、この場合、やむを得ない事情のため平成 30 年 2 月 16 日（金）までに出席できなかったことを証明する書類を添付すること。

5 出願手続等

(1) 受付場所 熊本県立第一高等学校

(2) 出願に必要な書類等

ア 出願者による手続

出願者は、次の書類を出身中学校長を経由して本校校長に提出する。

(ア) 入学願（後期（一般）選抜）（本校交付のもの）

a 第1志望「普通科」の者は、「普通科英語コース」を第2志望とすることができる。志望する場合は、入学願の第2志望の「有」を、志望しない場合は「無」を○で囲むこと。

b 第1志望「普通科英語コース」の者は、「普通科」を第2志望とすることができる。志望する場合は、入学願の第2志望の「有」を、志望しない場合は「無」を○で囲むこと。（志望学科コースの記入方法は10ページの記入例を参照のこと）

c 学区外の中学校出身者で、学区内として出願する者は、保護者の生活の本拠が学区内にあるということを証明できる書類を添付すること。

(イ) 受検票

(ウ) 写真票

(エ) 自己申告書

a 欠席日数が1年間で30日以上のある者については、自己申告書を提出することができる。ただし、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

b 自己申告書は、出願者本人が記入し、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒（定形。切手は不要。）を同封のうえ、厳封したものを中学校長を経由して提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。

(オ) 海外帰国生徒等の特別措置適用申請書（後期（一般）選抜）

海外帰国生徒等の特別措置の適用を受けようとする者は、特別措置適用申請書を添付しなければならない。

(カ) 入学者選抜手数料

2,200円。いったん受理した入学者選抜手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。なお、郵送による出願の場合は、現金を定額小為替証書（郵便局にて購入）に換えて提出すること。

(キ) 学区内・外の取り扱いに関する中学校長（特別支援学校長を含む）の証明書

イ 中学校長による手続

中学校長は、次の(ア)、(イ)の書類を平成30年2月23日（金）から2月27日（火）午後4時まで、本校校長に提出するものとする。ただし、土曜日及び日曜日は除く。県外の中学校長は、熊本県教育委員会にも(イ)の成績一覧表を平成30年2月23日（金）から2月27日（火）までに提出しなければならない。なお、前期（特色）選抜出願者が本校に再び出願する場合は、これらの提出を省略するものとする。平成29年3月以前に中学校を卒業した者については、当該年度における熊本県立高等学校入学者選抜要項による調査書の様式に従って作成すること。また、平成24年3月以前に中学校を卒業した者については提出を要しない。

(ア) 調査書 平成30年度熊本県立高等学校入学者選抜要項に基づいて作成されたものとする。

(イ) 成績一覧表 平成30年度熊本県立高等学校入学者選抜要項に基づいて作成されたものとする。

(3) 県外中学校出身者で本校に出願する者は、前記(2)に示した必要書類等のほかに県外公立高等学校入学志願についての証明書を本校校長に提出しなければならない。

- (4) 郵送による出願の場合は、受検票等の返送用として、長形3号封筒に郵便番号、住所、氏名を記し、返信用切手（簡易書留郵便料 392円分）を貼ったものを同封すること。
- (5) 出願は、1校限りとする。いったん入学願を提出した後は、6の「出願変更」及び「出願取消し」の場合を除き、どのような変更も認めない。

6 出願変更等

- (1) 出願した高等学校、課程、学科・コースを変更したい者は、1回に限り変更することができる。
- (2) 出願変更期間は、平成30年2月19日(月)から2月22日(木)までとし、この期間に次項(3)の出願変更の手続をすべて完了するものとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとし、**最終日は正午までとする**。なお、郵送による出願変更は受け付けない。
- (3) 出願変更の手続は、次のとおりとする。
- ア 異なる高等学校に出願変更する場合
- (ア) 出願変更したい者は、出身中学校長を経て、出願した高等学校長に、「出願変更願(甲)」、「出願変更願(乙)」と先に交付された受検票を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願(乙)」と先に提出した入学願、写真票を受け取る。自己申告書を提出した場合は、自己申告書も受け取る。
- (イ) 受け取った「出願変更願(乙)」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票を添付し、出身中学校長を経て、出願変更先の高等学校長に提出し、受検票の交付を受ける。自己申告書は新たに作成し、出願変更先の高等学校長にも提出できる。
- イ 本校の普通科から普通科英語コースに、又は普通科英語コースから普通科に出願変更する場合
- 出願変更したい者は、出身中学校長を経て、本校校長に、「出願変更願(甲)」と先に交付された受検票に添えて、新たに作成した入学願、受検票、写真票を提出し、先に提出した入学願、写真票を受け取るとともに、受検票の交付を受ける。
- (4) 入学者選抜手数料については、本校内での変更及び本校から他の県立高等学校への変更の場合は改めて納入する必要はない。熊本市立高等学校からの変更の場合は改めて全額納入、県立高等学校定時制課程からの変更は差額を納入しなければならない。
- (5) 出願取消しの場合は、平成30年2月23日(金)以後に、本人、保護者及び出身中学校長連署のうえ、文書で本校校長に届け出なければならない。

7 選 抜

- (1) 検査日時 平成30年3月7日(水)及び8日(木)の両日、午前10時から実施する。
- (2) 検査場 熊本県立第一高等学校
- (3) 集合時刻 両日とも午前9時までに本校体育館に集合すること。
- (4) 学力検査時間割

3月7日(水)	教 科	開始時刻	終了時刻	検査時間(分)
第1時限	国 語	10:00	10:50	50
第2時限	理 科	11:10	12:00	50
第3時限	英 語 (リスニングテストを含む。)	13:10	14:00	50
3月8日(木)	教 科	開始時刻	終了時刻	検査時間(分)
第1時限	社 会	10:00	10:50	50
第2時限	数 学	11:10	12:00	50

※海外帰国生徒等の特別措置(9ページの13参照)による受検者について

ア 受検者が1人のとき

選択していない2教科のうち、最初の検査の時間に学力検査受検教室で作文検査を実施する。それ以外の受検しない教科の時間に面接を実施する。

イ 受検者が2人以上のとき

全ての受検者の選択していない教科が一致する場合は、選択していない2教科のうち、最初の検査時間に学力検査受検教室で作文検査を実施する。それ以外の受検しない教科の時間に面接を実施する。一致しない場合は、検査2日目(3月8日)の午後1時から作文検査及び面接を全員に実施する。選択していない教科の検査時間は控え室で待機しておく。

(5) 学校選択問題

数学及び英語の学力検査において、学校選択問題の中から、解答する問題を指定する。なお、英語の学校選択問題については、リスニングテストも含む。

(6) 携帯品

受検者は、受検票、筆記用具、消しゴム、定規及びコンパスを持参すること。ただし、分度器付き定規、分度器付きコンパス、分度器、下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器(携帯電話等)等、検査上公正を欠くものの検査室への持ち込みは許さない。

(7) 選抜の手順

選抜は、次の手順による。

ア 各受検者について、学力検査を行った5教科(国語、社会、数学、理科、英語)の検査得点を合計し、合計点の高い順に順位をつける。なお、普通科英語コースにおいては、英語の検査得点を2倍にして、他の教科の検査得点と合計し、合計点の高い順に順位をつける。

イ 調査書の評定については、平成30年度熊本県立高等学校入学者選抜要項に基づいて総計点を算出し、総計点の高い順に順位をつける。

ウ 受検者の中で、アの学力検査の順位、イの評定の順位が、ともに募集人員以内にある者を対象に、第1選考として、その中から合格者を決定する。

エ 第1選考での合格者が募集人員に満たない場合、第1選考の合格者以外の者を対象に、アの学力検査の順位を選抜の主たる資料とし、調査書を参考として選抜を行う。

8 合格者の発表

- (1) 平成30年3月14日(水)午前9時、本校玄関前において受検番号で発表する。
- (2) 電話による合否の問い合わせには一切応じない。

9 不合格者の取扱

不合格者の中で、自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人あて、親展便にて返却する。

10 合格者説明会

合格者は、平成30年3月19日(月)午後1時30分に、保護者同伴で本校体育館に集合すること。入学前の諸注意及び選択科目の調査と教科書等の販売を行う。

11 寄宿舎について

入学後に寄宿舎への入舎を希望する者は、あらかじめ本校事務室で入舎願を受け取り、必要事項を記入のうえ、平成30年3月17日(土)正午までに事務室に提出しておくこと。3月19日(月)の合格者説明会日に入舎を決定する。ただし、入舎希望者が定員を超える場合は抽選とする。

12 注意事項

提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であってもその合格を取り消すことがある。

13 海外帰国生徒等の特別措置

(1) 対象者

次のア～ウのいずれかに該当する海外帰国生徒等で、特別措置による受検を希望する者

ア 中国等帰国生徒で、原則として、帰国後小学校4年以上の学年に編入学した者、又は帰国時すでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に帰国した者

イ 外国人生徒で、原則として、入国後小学校4年以上の学年に編入学した者、又は入国時すでに学齢を超過してわが国の小・中学校に編入学できなかった者で、平成24年4月1日以降に入国した者

ウ 海外帰国生徒で、原則として、在外教育施設(日本人学校等)以外の学校に引き続き1年以上在学し、かつ、平成27年4月1日以降に帰国した者

(2) 特別措置の内容

ア 5教科(国語、社会、数学、理科、英語)の中から出願者があらかじめ選択した3教科の学力検査と、作文及び面接を実施する。

イ 作文は、出願者の適性や意欲・関心等をみるために、800字、50分で実施する。

(3) 海外帰国生徒等の特別措置は、普通科及び普通科英語コースで実施する。入学を許可し得る数は、募集人員枠内で若干名とする。

14 郵送による個人情報提供

(1) 提供する個人情報

平成 30 年度熊本県立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜における学力検査の教科別得点及び合計得点

(2) 提供する期日

平成 30 年 3 月 23 日（金）から 3 月 28 日（水）までの間に、本校から本人あて簡易書留にて発送する。

(3) 提供を希望する際の手続等

ア 個人情報の提供を希望する出願者は、提供希望願及び返信用封筒（長形 3 号）を、入学願とともに本校校長に提出すること。なお、返信用封筒には、出願者本人の住所、氏名を記入し、返信用切手（簡易書留郵便料 392 円分）を貼ること。

イ 出願変更をする場合は、出願者は、先に提出した高等学校長から、提供希望願及び返信用封筒を受け取り、新たに出願変更をする高等学校長に提出すること。

15 その他

(1) 検査室には靴のまま入ることができるので、上履きを持参する必要はない。ただし、下足を入れる袋を持参すること。

(2) 後期（一般）選抜実施日には、本校内への車の乗り入れはしないこと。

(3) 検査室内に時計は設置していないので、チャイム以外は各自で時間を判断すること。

(4) その他、不明な点は、本校に問い合わせること。

「入学願（後期（一般）選抜）」記入例

○ 5 ページの「3 通学区等」及び 6 ページ「5 出願手続等」を参照。

例 1 / 県内居住者（普通科学区外）で、「第 1 志望 普通科英語コース、第 2 志望 有」の場合

志望学科 コース 希 望	第1志望	普通科英語コース	学区 (内・外)
	第2志望	有 ・ 無	学区 (内・外)

例 2 / 県内居住者（普通科学区外）で、「第 1 志望 普通科、第 2 志望 有」の場合

志望学科 コース 希 望	第1志望	普通科	学区 (内・外)
	第2志望	有 ・ 無	学区 (内・外)

例 3 / 県内居住者（普通科学区内）で、「第 1 志望 普通科、第 2 志望 無」の場合

志望学科 コース 希 望	第1志望	普通科	学区 (内・外)
	第2志望	有 ・ 無	学区 (内・外)